

NYマーケットレポート (2019年8月16日)

2019年8月16日 (金)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	20418.81	+13.16	2.02%
ハンセン指数	25734.22	+238.76	-0.43%
上海総合	2823.82	+8.03	13.23%
韓国総合	1927.17	-11.20	-5.58%
豪ASX200	6405.53	-2.57	13.44%
シンガポールST	3115.03	-11.06	1.51%
インドSENSEX	37350.33	+38.80	3.55%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	106.35	106.49	106.03
EUR/JPY	117.94	118.16	117.58
GBP/JPY	129.16	129.58	128.16
AUD/JPY	72.10	72.23	71.81
EUR/USD	1.1090	1.1112	1.1067
BRL/JPY	26.568	26.764	26.540
RUB/JPY	1.599	1.616	1.597

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7117.15	+50.15	5.78%
仏CAC40	5300.79	+63.87	12.05%
独DAX	11562.74	+150.07	9.51%
スペインIBX35	8670.40	+151.40	1.53%
イタリアFTSE MIB	20322.59	+302.31	10.91%
トルコ・イスタンブール100	95734.19	-844.51	4.89%
ロシアRTS	1239.81	-10.32	16.01%
南ア全株指数	53874.52	+33.59	2.16%

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1523.60	-7.60	18.91%
NY 原油	54.87	+0.40	20.83%
CBOTコーン	371.12	+11.12	-1.03%
CRB指数	170.410	+0.37	0.36%
ドル指数先物	98.200	+0.06	2.11%
VIX指数	18.47	-2.71	-27.34%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	25886.01	+306.62	10.97%
S&P500	2888.68	+41.08	15.23%
NASDAQ	7895.99	+129.38	19.00%

南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16149.79	+137.26	12.76%
メキシコ・ボルサ指数	39339.55	+765.37	-5.53%
ブラジル・ボベスパ指数	99805.78	+748.87	13.56%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	10437	10440
Ripple (BSTP)	0.261	0.264
Ethereum (BSTP)	184.99	187.07
Bitcoin Cash	313.00	319.28

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.273%	-0.277%
5年債	-0.311%	-0.311%
10年債	-0.228%	-0.233%
30年債	0.191%	0.168%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.688%	-0.713%
英国10年債	0.459%	0.408%
フランス10年債	-0.415%	-0.440%

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.480%	1.496%
3年債	1.436%	1.447%
5年債	1.420%	1.424%
7年債	1.492%	1.479%
10年債	1.556%	1.527%
30年債	2.038%	1.973%

8/19 経済指標スケジュール	
08:01	【英国】8月ライトムーブ住宅価格
08:50	【日本】7月貿易収支
13:00	【日本】7月首都圏新規マンション発売
17:00	【欧州】6月経常収支
17:30	【香港】7月失業率
18:00	【欧州】7月消費者物価指数
22:00	【ロシア】7月小売売上高
22:00	【ロシア】7月失業率

8/19 主要会議・講演・その他予定	

NY 市場レポート

主要な米経済指標結果

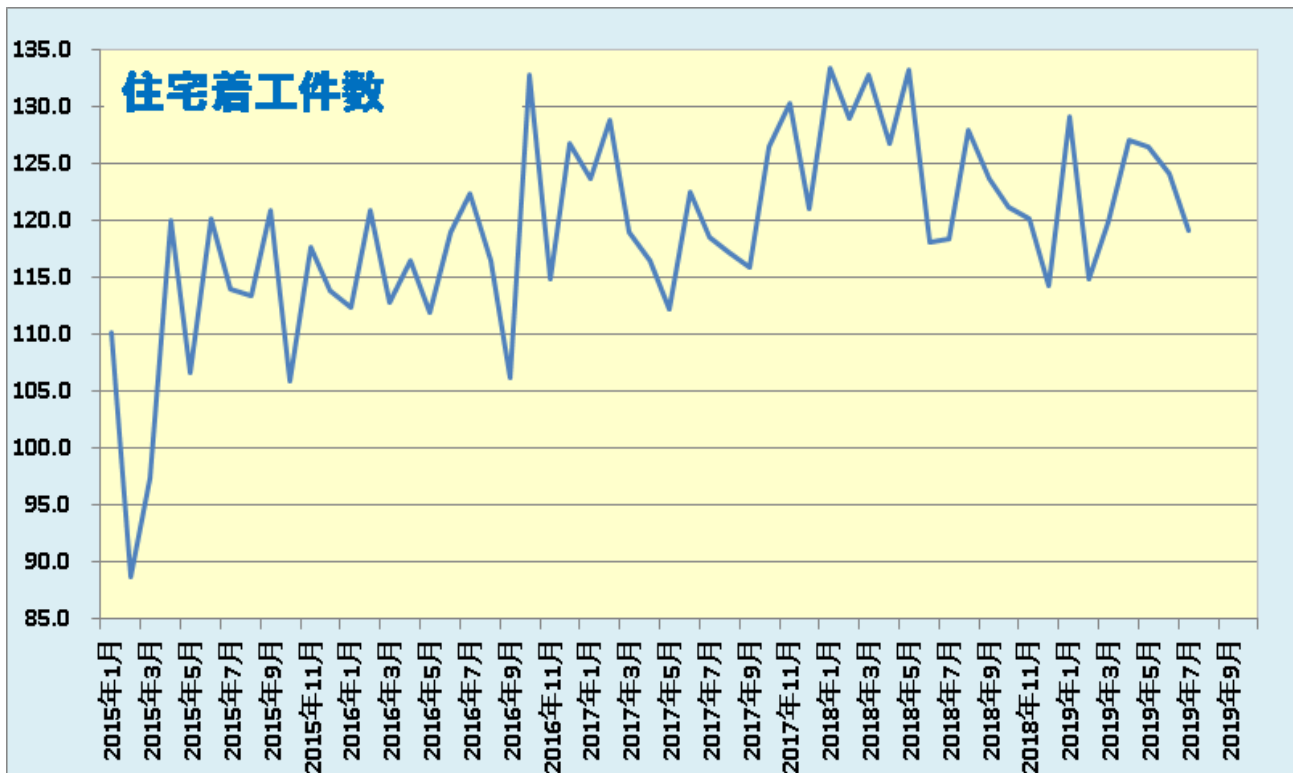
7 月住宅着工件数 119.1 万件（予想 125.3 万件・前回 125.3 万件⇒124.1 万件）

7 月住宅着工件数（前月比） -4.0%（予想 0.0%・前回 -0.9%⇒-1.8%）

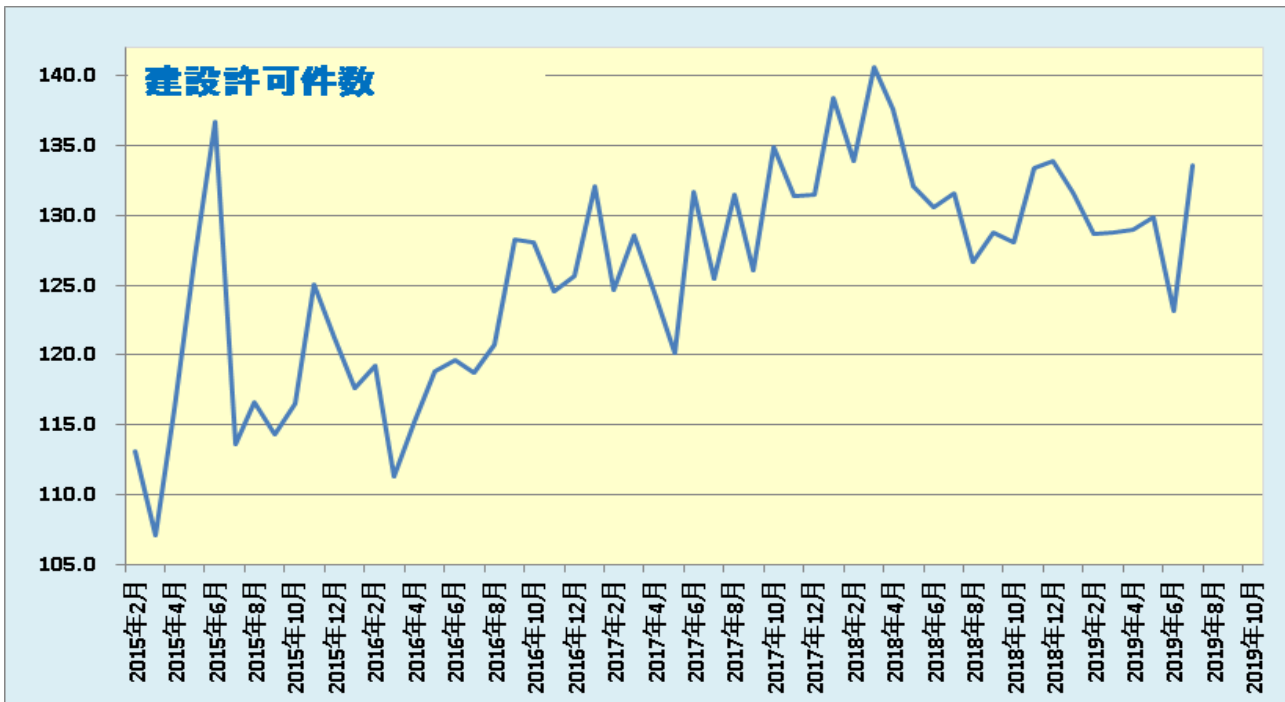
7 月建設許可件数 133.6 万件（予想 127.0 万件・前回 122.0 万件⇒123.2 万件）

7 月建設許可件数（前月比） 8.4%（予想 3.1%・前回 -6.1%⇒-5.2%）

7 月の米住宅着工件数は、3 ヶ月連続のマイナスとなり、2 月以来の低水準となった。7 月にルイジアナ州沿岸部に上陸した熱帯暴風雨が住宅着工の圧迫要因となったとみられる。一戸建て住宅は、前月比+1.3%の 87.6 万件と 6 ヶ月ぶりの高水準、集合住宅は前月比-16.2%の 31.5 万件だった。地域別では、北東部と西部、中西部で増えた一方、南部では減少した。一方、住宅許可件数が市場予想を上回り、昨年 12 月以来 7 ヶ月ぶりの高水準となった。



データを基に SBILM が作成



データを基に SBILM が作成

8月ミシガン大学消費者信頼感指数 92.1 (予想 97.4・前回 98.4)

8月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の速報値は、確報値から6.3ポイント低下し、1月以来7ヵ月ぶりの低水準となった。現状指数は107.4と7月確報値から3.3ポイント低下、先行指数は82.34と7月確報値から8.2ポイント低下した。1年後のインフレ期待は2.7%と7月確報値から0.1ポイント上昇した。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均は続伸、ナスダックは3営業日ぶり反発

米株式市場では、中国やドイツの景気対策に関する報道が好感され、世界経済の減速懸念が和らいだことや、最近の株価下落で割安感が出ていた銘柄の買い戻しも加わり、米主要株価指数は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は前日比306ドル高、ナスダックは129ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	2.60%	1	3M	2.97%
2	テクノロジー	1.89%	2	DOW	2.60%
3	金融	1.50%	3	ウォルグリーンBA	2.40%
4	資本財	1.33%	4	JPモルガン・チェース	2.40%
5	消費財	1.24%	5	アップル	2.36%

データを基に SBILM が作成

ドル円・クロス円はレンジ内の動き

NY 市場では、欧州市場の流れを受けて、ドルは序盤から上値の重い動きとなった。また、米中通商問題を巡る緊張の高まりや米国の利下げ観測を背景に、8月のミシガン大学消費者信頼感指数の速報値が今年1月以来の低水準となったことも圧迫要因となった。しかし、米10年債利回りが1.5251%から1.5927%まで上昇したことや、米主要株価指数が軒並み大幅上昇となったこともあり、ドル円・クロス円は底固い動きとなった。ただ、米ワイオミング州ジャクソンホールで開かれる年次シンポジウムでのパウエルFRB議長の講演にマーケットの注目が移っていることもあり、狭いレンジ内の動きに留まった。



出所：総合分析チャート

前営業日のロシアルーブル、ブラジルリアル

◇ロシアルーブル

先週末16日のルーブルは対ドルで66.4325ルーブル、対円でも1.6010円と対ドル、対円でルーブル安と下落した。米中の貿易問題を巡る先行き不透明感が懸念されたほか、ロシア株式市場の下落もルーブル安の一因となったほか、生産者物価指数の前月からの低下も嫌気された。

ドル建のロシア RTS 株価指数は 10.32Pts 安の 1,239.81Pts と 3 日続落したほか、MOEX 指数も 2,615.20Pts (10.38Pts 安) と 4 日続落した。ブレント原油の上昇や中国の景気対策などが好感されたものの、7 月生産者物価指数 (前年比+1.1%、前月比 - 2.7%) が前月から低下したことも嫌気されたことも下落の要因となった。

◇ブラジルリアル

リアルは対ドルで 4.0029 レアルと対ドルで反落した一方、対円では 26.577 円と小幅にリアル高となった。ブラジル中銀が前日に続きドル売りを実施すると表明、朝方こそ堅調に推移したものの、調整売りに押され弱含みに転じた。

ボブスパ指数は 748.87Pts 高の 99,805.78Pts と反発 3 日ぶりの反発となった。中国の景気対策や独の財政支出による景気刺激策を検討との報道などを好感、欧米株の上昇とともにブラジルの指数も上昇した。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。